

～下記の研究を行います～

『後方視的観察研究による日本人リンチ症候群の 大腸
病変に対する消化器内視鏡研究』

【研究の主宰機関】 兵庫医科大学

【研究代表者】 富田尚裕

【研究の目的】 わが国のリンチ症候群症例における大腸癌・大腸腺腫に対する大腸内視鏡所見の実態を把握すること

【研究の期間】 研究許可日～2022 年 12 月 31 日

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2009 年 1 月～2018 年 12 月までに、リンチ症候群の診断が遺伝学的検査にて確定している年齢 20 歳以上の方

●利用する試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者情報（性別、年齢、家族歴、既往歴など）、内視鏡所見、手術等の治療所見など

●外部への情報等の提供

データセンター（がん・感染症センター都立駒込病院外科）へのデータの提供は、電子媒体（CD）で、郵送あるいは宅配便で送付します。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織

①研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

兵庫医科大学 外科学講座下部消化管外科 富田尚裕 他
大腸癌研究会家族性大腸癌委員会グループ参加病院 47 機関
大腸癌研究会家族性大腸癌委員会グループ公式ホームページ
http://www.jscrc.jp/committee/proj_kazokusei.html※

②既存の情報等の提供のみを行う機関

なし

【研究の資金源】

大腸癌研究会（家族性大腸癌委員会）の資金により賄います。

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者

国立病院機構大阪医療センター

〒540-0006 大阪府大阪府中央区法円坂2丁目1-14

TEL (06) 6942-1331 (代)

下部消化管外科・科長 加藤健志

研究代表者

兵庫医科大学

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL (0798) 45-6370

外科学講座 下部消化管外科 富田尚裕